



書き初め大会

部長 勝木 茂

三学期がスタートし3週間が経ちました。毎日、各教室での授業をはじめ、子どもたちの様子を見ていますが、1年生～5年生は欠席も少なくこれまで同様、元気に学校生活を送っています。1年生もよく授業に集中できており、どの学年の子どもたちも成長した様子がよく見て取れます。

また、6年生は、いよいよ中学受験の佳境に入ります。一人一人がこれまで培ってきた力を十分に発揮し、願いが叶うことを職員一同祈っております。

さて、緊急事態宣言発令後も新型コロナウイルス感染者数は未だ高止まりしており、引き続き対策の徹底を図っていく必要があります。初等部だより1月号でお願いいたしましたことをはじめとして、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、このような状況を鑑みて、残念ではありますが、2月15日(月)～19日(金)に予定していました「授業参観」を中止とさせていただきます。(メール配信にてもお伝えいたします)本来であれば、それぞれのお子さんの一年間の中での成長した姿を授業を通して見ていただければと思っておりましたが、感染拡大防止のため、やむを得ず中止の判断をいたしました。何卒、ご理解のほどよろしく願いたします。なお、子どもたちの授業中などの様子については、3月に学年ごとに実施予定の保護者会(松本講堂)にて、その一部を録画映像で見ていただこうと考えております。

1月7日(木)書き初め大会を行いました。昨年まで、3年生以上は体育館に一堂に会して行っていましたが、今年は感染症対策を十分に行い、全学年教室で実施いたしました。初等部では、「きめ細やかにていねいに」ということを指導上大切にしています。特に「書字」については、どの子もできるだけ整った字が書けるよう1年生時より繰り返し指導をしているところです。現在、廊下や教室の掲示板上にそれぞれの「書き初め」を掲示しています。どの子も一生懸命に書いたことが想像できるものばかりです。全員の「書き初め」

を見ていただきかったのですが、授業参観を中止とさせていただきましたので、この紙面にて「金賞」にあたるお子さんの「書き初め」を見ていただこうと思います。(※「金賞」は各学年の教員で選定しています。)掲示された「書き初め」を見るにつけ、これからも「書字」のみならず、「きめ細やかでていねいな」指導を続けていく大切さを再確認したところです。

